

令和4年度 連絡協議会

WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業
（地域アドバンスト・ラーニング・ネットワーク構築のための委託事業）

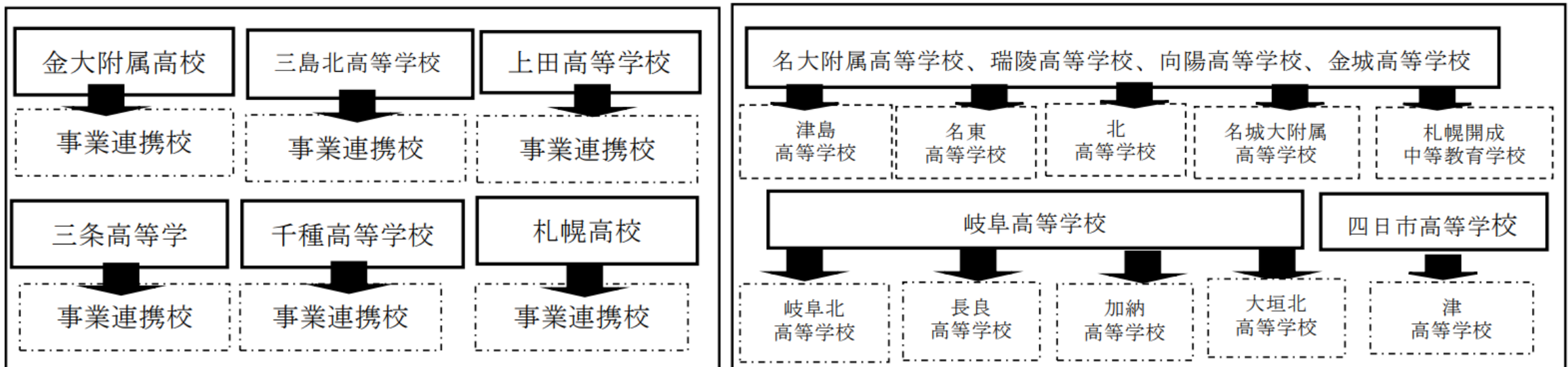
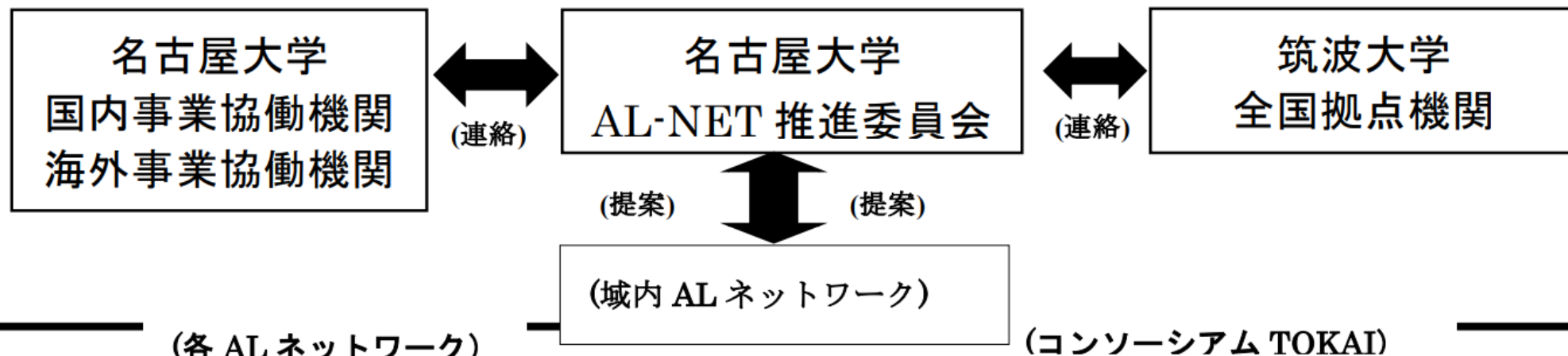


WWL地域コンソーシアムでの取組



国立大学法人 東海国立大学機構
名古屋大学 原 順子

地域アドバンスト・ラーニング・ネットワーク



具体的な方策

- (1) 域内専用**ホームページ**立ち上げ
- (2) 名古屋大学を会場として、WWL**域内フォーラム**の開催
 - ①**課題研究成果発表会**の開催
 - ②**アントレプレナーシップ コンペティション**の開催
 - ③**インプロビゼーション グローバルワークショップ**の開催
- (3) With/Postコロナ期における「協同的な学びの実現」
教育方法開発のための**教員フォーラム**の開催

(1) 成果物等を共有するための 域内専用ホームページ立ち上げ

<https://wwl-tokai.com/>



The screenshot displays the WWL Tokai website interface. At the top, the WWL logo and the text "ワールド・ワイド・ラーニング コンソーシアム" (World Wide Learning Consortium) are visible. Below this is a navigation bar with links: トップページ (Top Page), ごあいさつ (Welcome), 概要 (Overview), スケジュール (Schedule), 記事一覧 (List of Articles), and 会員専用 (Member Only). The main content area features a large map of the Tokai region, with various schools and universities marked as member institutions. A circular inset image shows two students in school uniforms speaking into microphones. Text on the page includes "イノベティブな、グローバル人材を育成" (Cultivating innovative, global talent) and "東海北信越・北海道ブロック" (Tohoku, Hokkaido, and Tohoku Block). A legend at the bottom left identifies the types of member institutions: 全国拠点校 (National Hub School), コンソーシアム拠点校 (Consortium Hub School), and AL ネットワーク管理機関 (事業拠点校) (AL Network Management Organization (Business Hub School)).

ワールド・ワイド・ラーニング コンソーシアム
World Wide Learning

検索

トップページ ごあいさつ 概要 スケジュール 記事一覧 会員専用

イノベティブな、
グローバル人材を育成

東海北信越・北海道ブロック

北海学園札幌高等学校
札幌開成中等教育学校

新潟三條高等学校
上田高等学校

金沢大学附属高等学校

加納高等学校
岐阜北高等学校
大垣北高等学校
長良高等学校

筑波大学

三島北高等学校

名古屋大学教育学部附属中・高等学校
千種高等学校
名城大学附属高等学校
北高等学校
津島高等学校
名東高等学校

広島大学附属中学校・高等学校

津高等学校

全国拠点校
コンソーシアム拠点校
AL ネットワーク管理機関 (事業拠点校)
イノベティブなグローバル人材を育成する10校

(2) 名古屋大学を会場としてWWL域内フォーラムの開催

① 課題研究成果発表会の開催

各校の生徒が1年間取り組んだ課題研究の成果を発表



ポスター発表



口頭発表

WWL AL-NET合同研究成果発表会 於名古屋大学 (2021.03.06)



2022年度は、WWL域内フォーラムへ 於名古屋大学
(2023.03.19実施予定)

(2) 名古屋大学を会場としてWWL域内フォーラムの開催

② アントレプレナーシップTongali-Junior コンペティションの開催 (ハイフレックス)

Tongali-Juniorコンペティション 参加者募集

 文部科学省
WWLコンソーシアム
構築支援事業 拠点校

物流の課題解決

ビジネスアイデアを創出・発表する!

Tongali-Juniorコンペティションは、東海発起業家育成プログラムであるTongali(主幹機関:名古屋大学)と連携し、高校生に起業に関する興味と能力を高める機会を提供します。

今回は、コロナ禍でEC市場の急成長に伴い、大きく変化している物流(陸運)をテーマに、地域の発展や人々の生活向上のために、起業家精神の果たす役割について、理解を深めます。物流業界の社会課題を自分事として考え、ビジネスプランを発表し、起業家精神を身につけよう。

スケジュール

step 1 社会課題の発見と解決方法の着想

日時/2022年7月30日
時間/13:00~17:00
名古屋大学教育学部附属高等学校+オンライン

step 2 仮説検証とビジネスプレゼンテーション

日時/2022年8月5日
時間/13:00~17:00
名古屋大学教育学部附属高等学校+オンライン

step 3 Tongali-Juniorコンペティション

日時/2022年8月11日
時間/13:00~17:00
名古屋大学教育学部附属高等学校+オンライン

対象者:WWLコンソーシアム構築支援事業拠点校 定員:対面/50人 オンライン/なし
域内ALネットワーク構成校、及びインベスティガティブなグローバル人材を育成するGlobal10校の生徒

申し込みは所属校のご担当にご連絡ください。

講師
山本伸也(名古屋大学客員准教授)
小西由樹子(名古屋大学 スタートアップ推進室 副室長)

審査員(予定)
栗生万寿(なごのキャンパス企画運営プロデューサー、名古屋大学客員准教授)
武部篤紀(トランコム株式会社 代表取締役 社長執行役員)
河野康教授(名古屋大学 学術研究・産学連携推進本部)ほか

 名古屋大学

 Tongali

 TRANCOM

お問い合わせ先
名古屋大学教育学部附属中・高等学校
部長・研究部主任 大野 仁志 nobu@highschool.nagoya-u.ac.jp

【主催】名古屋大学教育学部附属中・高等学校 【共催】Tongali(主幹機関:名古屋大学)、なごのキャンパス 【協力】トランコム株式会社
国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)研究促進事業 大学発新産業創出プログラム(START) 大学・エコシステム構築型 スタートアップ・エコシステム形成支援



WWL「高大接続企画 学びの杜」で実践(2021.7月4日.18日.25日)



2022年度は、WWL域内フォーラムへ 於名古屋大学
(2023.7月30日.8月5日、11日実施予定)

(3) 名古屋大学を会場としてWWL域内フォーラムの開催

③インプロビゼーション（即興力） グローバルワークショップの開催（ハイフレックス）

WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業



会話がひろがる
プレゼンが伝わる

アメリカ
スタンフォード大学
ハーバード大学
GAFAの研修採用でも話題

鍵は“No, but...”でなく
“Yes, and...”

特別インプロ・ワークショップ
相手に伝える
プレゼンテーション
・テクニック
Discover your inner power and potential
to present your great ideas

主催 名古屋大学教育学部附属中・高等学校
主 日 2022年7月25日(月)～27日(水)
時間 9:00～12:00(初日8:30～8:50受付)
会場 名古屋大学教育学部附属中・高等学校
方法 対面参加およびZoomによるオンライン参加
言語 英語(英語力不問、日本語サポートあり)
費用 無料
申込み 申込フォームより申し込みください
<https://forms.gle/txBBKGgaotJJXsHFA>

6月30日申込締切

・受容と提案・磨く即興・創造・会話力

インプロ（インプロビゼーションの略）は、日本語では「即興演劇」と訳され、もともとは役者のトレーニングとして用いられてきた。しかし近年アメリカでは学校や企業研修等の現場で、コミュニケーション力、想像力、即興的な判断能力、プレゼンテーション力等、これからの社会で活躍するために求められる多様な能力の育成を目的に、インプロを用いた研修が広く取り入れられている。

提供FOR ME NY
国立音楽大学の附属である中野と井田が2019年に設立した教育コンサルティング企業。ともにアメリカ留学を経験した2人がニューヨークで再会し、「アメリカでは広く認知されている。音楽・美術・特にインプロ（即興演劇）を使った教育メソッドを日本に広め、グローバルでインタラクティブな人材を育成したい」という共通の思いを基に設立。2021年からは慶應義塾大学理工学部演劇研究室との共同研究を始め、インプロを用いたワークショップへの参加が数回ある効果について調査研究を開始。

<https://formenewyork.com/>

ZOOMで参加の際の注意事項
定員した参加者数、コンピュータを1人1台ご準備ください（スマホお持ち帰り、ワークショップでは、お持ち帰りせず教室に置いてください）
また、ZOOMのチャット機能を利用し、質問や発言をチャットで送ってください。
なお、もしくはライブチャット機能から発言をお願いします。

本イベントは、文部科学省WWLコンソーシアム構築支援事業の一環です。

東海国立大学機構 名古屋大学



WWLで高校1年生を対象にNY.東京、名古屋をつないで実施
(2021.2月3日.17日)



2022年度は、WWL域内フォーラムへ 於名古屋大学附属中・高
(2023.7月25日.26日27日 実施予定)

(3) With/Postコロナ期における「協同的な学びの実現」 教育方法開発のための教員フォーラムの開催



「第1回WWL協同的探究学習指導法研究会」 | 名古屋大学教育学部附属中・高等学校 (nagoya-u.ac.jp)

2022年度 第1回 WWL (地域アドバンスト・ラーニング・ネットワーク)

協同的探究学習指導法研究会

新たな価値を生み出す思考力を育む「協同的探究学習」

—各教科の授業で非定型な課題の本質に迫る—

主催 名古屋大学教育学部附属中・高等学校

「協同的探究学習」は、児童・生徒が自分なりの方法で教科の内容を深く理解すること、思考のプロセスを表現することを促す、小・中・高各教科や課題研究で実践できる学習法です。また、仲間と話し合うことで、児童・生徒が主体的に授業に関わり、お互いの考えを聞くことで仲間を認め合うことのできる授業です。

2022年度は、以下の日程で「協同的探究学習」の研究会を予定しています。

研究会	日時	教科・科目等
第1回 (Zoom)	7月28日 (木)	社会・地歴公民、理科 (中・高)
第2回 (Zoom)	10月15日 (土)	数学 (中・高)、体育 (中・高)
第3回 (Zoom)	12月下旬を予定	情報、協同的探究学習実践報告会
WWL研究協議会 (対面を予定)	2023年2月10日 (金)	社会、英語 (中) データサイエンス (高)、生物基礎、STEAM (高)

第1回の研究会では、「社会・地歴公民」、「理科」の実践報告を行います。本年度は、協同的探究学習の趣旨や理念を理解した上で実践している学校の実践報告も行います。「生徒の新しい気づき」を引き出し、生徒間で共有して深める授業についてともに考えます。また、ワークシートを用いた思考力・判断力・表現力の評価 (A 基準、B 基準) について具体的な評価例をもとに検討します。

期日：2022年7月28日 (木) 9:00~16:15

全体会 WWL 概要、藤村宣之先生 (東京大学) の講演 9:00~10:20
第1部 社会科・地歴公民科の実践紹介 10:30~12:30
第2部 理科 (中学校・高等学校) の実践紹介 13:15~16:15

全体会参加後、午前、または午後だけの研究会に参加可能
他教科の教員の参加可能

対象者：小学校・中学校・高等学校・大学の教員 (非常勤講師を含む)、教育委員会関係者、
教員志望・研究者志望の大学生および大学院生

形態：オンライン (Zoom)

申し込み方法：7月25日 (月) までに、本校ホームページの申し込みフォーム
(<https://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp>)、または、以下の QR コードを読み取りお申し込みください。

会費：無料

タイムテーブル：

8:45から入室可能
全体会 9:00~10:20
1 9:00~9:20
WWL の概要について



名古屋大学教育学部附属中・高等学校

★本校は、「ワールド・ワイド・ラーニング (WWL) コンソーシアム民営支援事業」の研究開発指定を文部科学省から事前に受託しました【2021年度~2023年度】 ★SSH指定【募集枠2006~2020年】【募集枠2021~2022年】 ★SGH指定【2015~2019年】

メインメニュー

- ホーム
- 「第1回WWL協同的探究学習指導法研究会」
- 新型コロナウイルス感染症関連お知らせのまとめはこちら (2022年3月11日現在)
- 特定委員会のご協力のお問い合わせ
- トピックス
- 本校のご紹介
- ワールド・ワイド・ラーニング (WWL)
- ワールド・ワイド・ラーニング地域コンソーシアム
- SSH
- SGH
- 学校行事
- 生徒の募集
- 図書館
- 在校生 (保護者) 向け連絡
- 各種施設・リボ・1体制
- 英文生虫飼育課

「第1回WWL協同的探究学習指導法研究会」

2022年6月10日

2022年度 第1回WWL (地域アドバンスト・ラーニング・ネットワーク)
協同的探究学習指導法研究会

新たな価値を生み出す思考力を育む「協同的探究学習」
—各教科の授業で非定型な課題の本質に迫る—

協同的探究学習は、児童・生徒が自分なりの方法で教科の内容を深く理解すること、思考のプロセスを表現することを促す、小・中・高各教科や課題研究で実践できる学習法です。また、仲間と話し合うことで、児童・生徒が主体的に授業に関わり、お互いの考えを聞くことで仲間を認め合うことのできる授業です。

第1回の研究会では、「社会・地歴公民」、「理科」の実践報告を行います。

期日：2022年7月28日 (木) 9:00~16:15

全体会 WWL 概要、藤村宣之先生 (東京大学) の講演 9:00~10:20
第1部 社会科・地歴公民科の実践紹介 10:30~12:30
第2部 理科 (中学校・高等学校) の実践紹介 13:15~16:15

全体会参加後、午前、または午後だけの研究会に参加可能
他教科の教員の参加可能

対象者：小学校・中学校・高等学校・大学の教員 (非常勤講師を含む)、教育委員会関係者、
教員志望・研究者志望の大学生および大学院生

形態：オンライン (Zoom)

第1回「協同的探究学習指導法研究会」
申し込みフォームは、こちら【締切：7/25 (月)】

共催：

みなさまのご応募お待ちしております。

ご清聴ありがとうございました。